記 者 発 表 資 料

令和元年１１月２８日
秋田河川国道事務所
秋　　田　　県
秋田県建設業協会

「週休二日制普及促進ＤＡＹ」に関するアンケート結果について

国土交通省では建設業における週休二日の確保をはじめとした働き方改革を進めるため「建設業働き方改革加速化プログラム」を策定しました。
この計画を踏まえて、秋田県内の行政機関並びに建設業界団体が協働で週休二日制普及促進キャンペーンとして、公共工事を一斉にお休みする日『週休二日制普及促進ＤＡＹ』を７月１３日（土）、８月２４日（土）の２日間設定して取り組みました。
※実施内容の詳細は６月１１日付け記者発表を参照願います。
（URL：http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/kisya/kisyah/images/75065_1.pdf）
この度、今後の週休二日制普及促進の取り組みを実施していく上での参考とするため、アンケート調査を実施しましたので、その結果をお知らせします。
今後は、来年度の実施方針を検討し、建設業における働き方改革を推進して参ります。

１．アンケート回答状況

発注機関別対象工事数		【回答率】	（ アンケート数 ）
・国	１４１工事	【９４%】	（　２８７件）
・秋田県	５２８工事	【８４%】	（　４４４件）
・市町村	５０６工事	【６３%】	（　３６６件）
	１，１７５工事	【７６%】	（１，０９７件）

※上記以外にも、秋田県建設業協会加盟会社でもアンケート調査を実施（１７８件）し、合計１，２７５件の調査結果をとりまとめました。
※回答率＝回答工事件数／対象工事件数

２．アンケート結果

別添のとおり

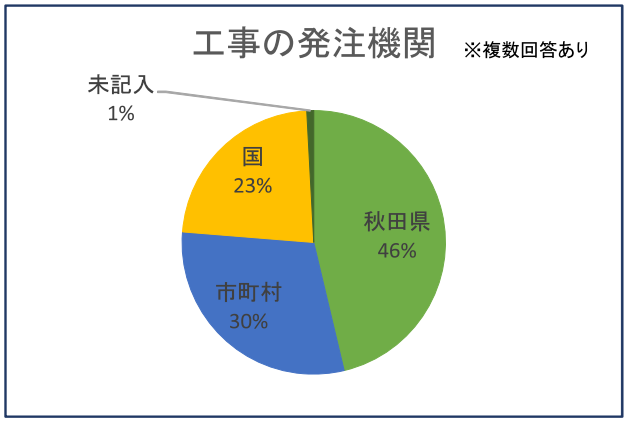
＜発表記者会：秋田県政記者会＞

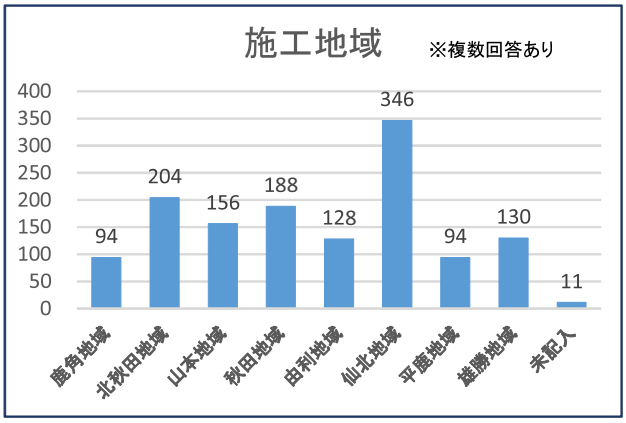
【問い合わせ先】

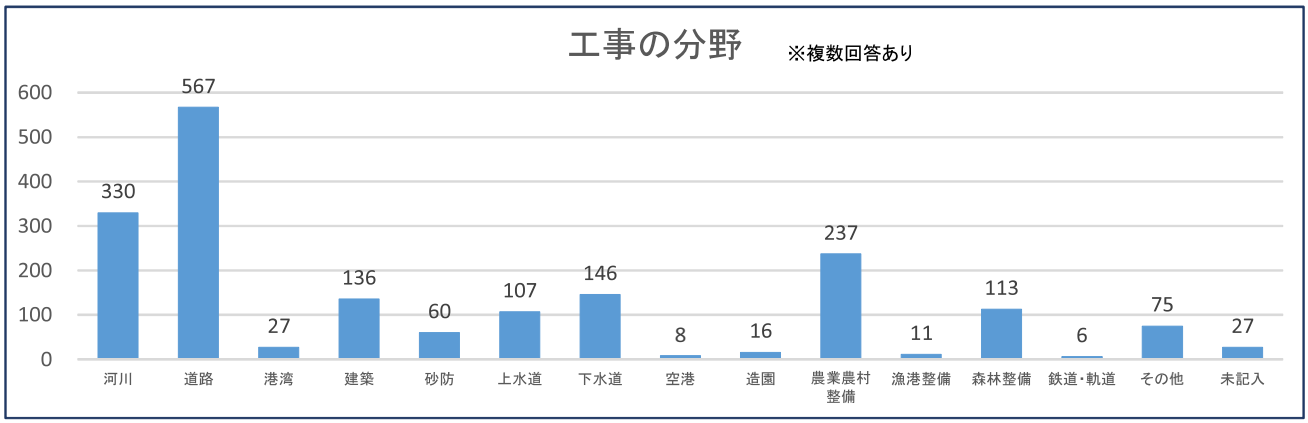
国土交通省　東北地方整備局　秋田河川国道事務所　TEL：018-823-4167
副所長（道路担当）　岩渕　敦　（内線：205）
計画課長　米塚　善昭（内線：261）
秋田県　建設部　技術管理課　TEL：018-860-2431
技術管理監　阿部　浩樹
一般社団法人　秋田県建設業協会　TEL：018-823-5495
事務局長　鈴木　隆

令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■アンケートご回答者に関する情報



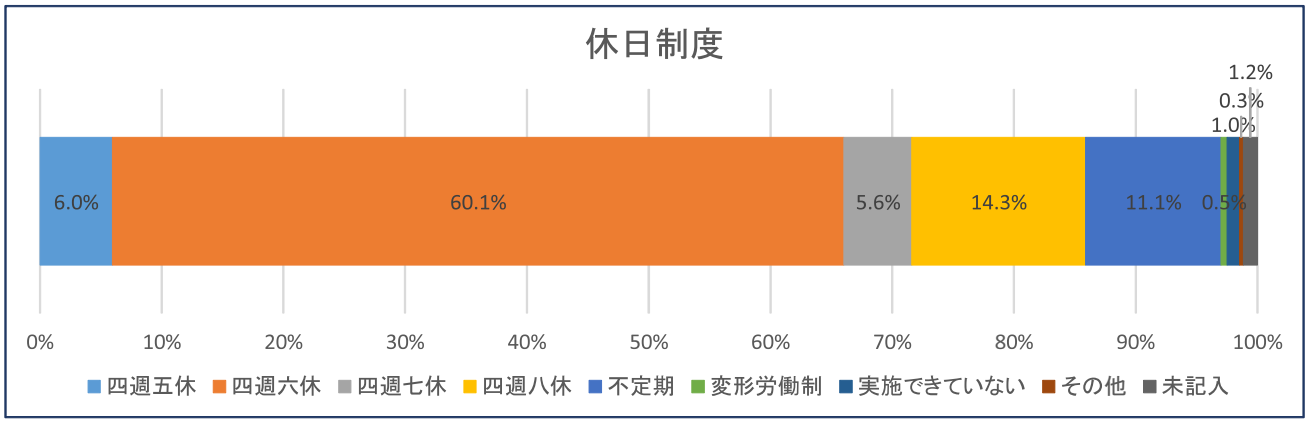




令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■あなたの職場での休日制度は？

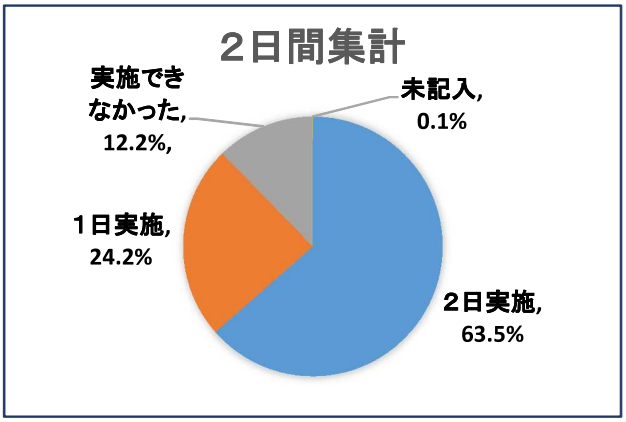
- 全体の約6割が「四週六休」

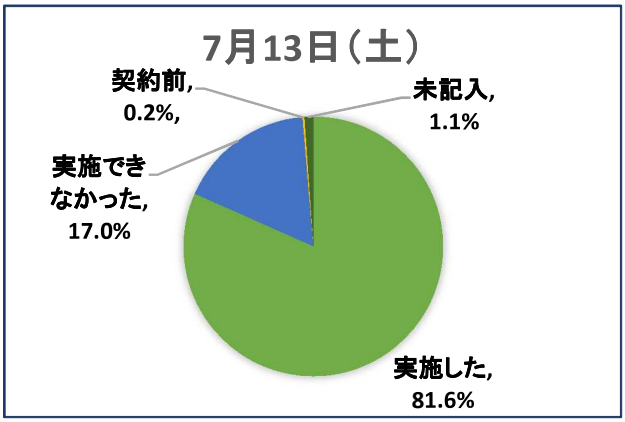


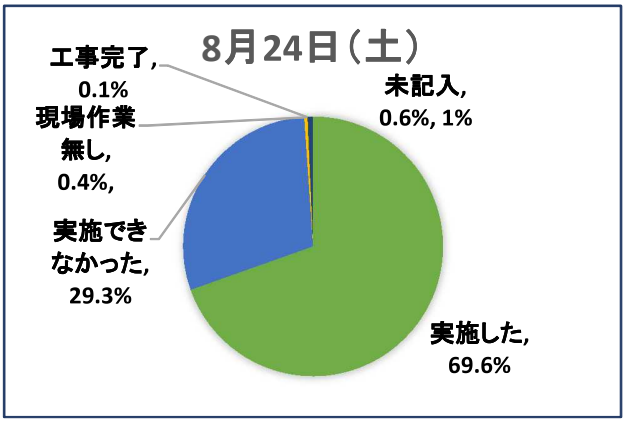
令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■普及促進DAYを休日とし、週休二日を実施しましたか？

- ２日間実施は全体の約6割、１日のみ実施は全体の約2割で合計約9割の人が週休二日制促進DAYを実施。
- ７月は約8割、８月は約7割と全体的に実施率は高かった。



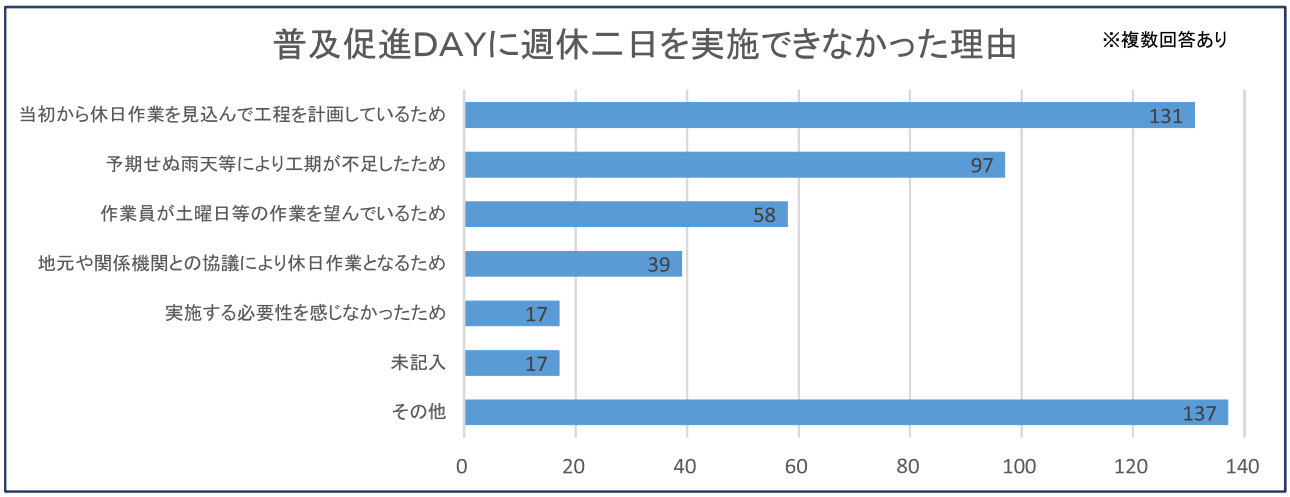




令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■普及促進DAYに週休二日を実施できなかった理由は何ですか？

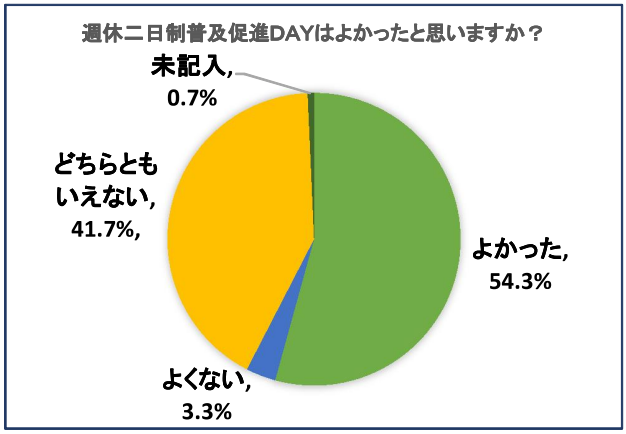
- 週休二日を取得できなかった理由としては、「当初から休日作業を見込んで工程を計画しているため」が最も多く、次いで「予期せぬ雨天等により工程が不足したため」、「作業員が土曜日等の作業を望んでいるため」が多かった
- ８月が７月より普及促進DAYの実施率が低下した理由としては、「お盆休みを長くとったこと」や「大曲の花火（８月３１日）に休日を設けることにした」ことなどがあった。

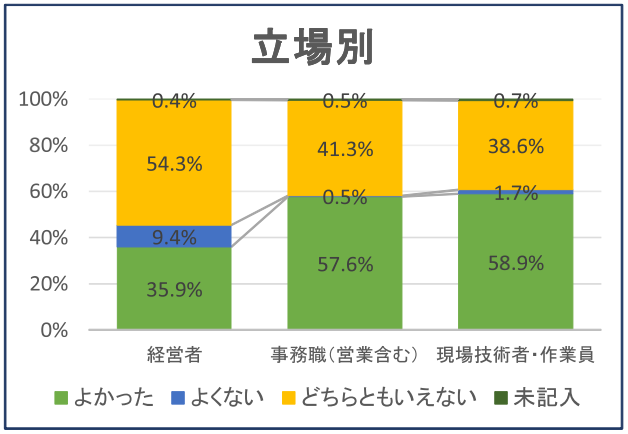


令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制普及促進DAYはよかったと思いますか？

- 週休二日制普及促進DAYを実施して「よかった」と回答した人は全体の約5割程度
- 立場別では、経営者のうち「よかった」と回答した人は約4割と低かった。

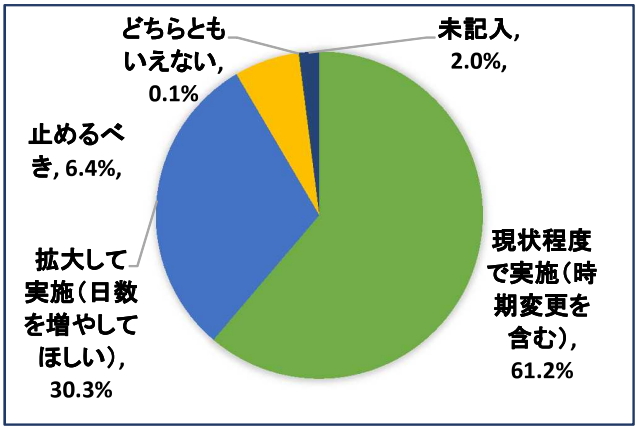


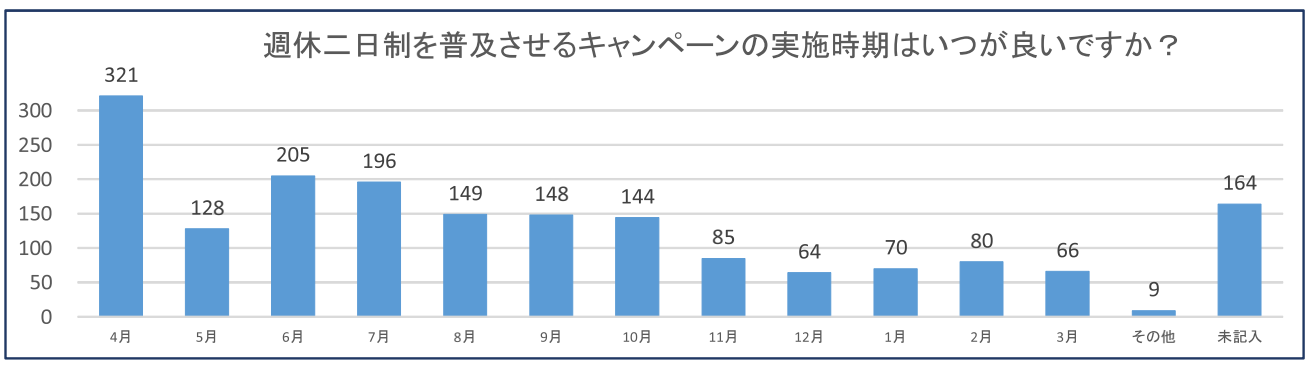


令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制を普及させるためのキャンペーンを今後もやった方がよいですか？

- 「現状程度で実施（時期変更を含む）」、「拡大して実施（日数を増やしてほしい）」といった回答が多く、週休二日制促進DAYを今後も続けていくことを望む人が全体の約9割を占めた。
- また、実施時期については、4月が最も多く、次いで6月、7月の順だった。





令和元年度　週休二日制促進DAYアンケート調査結果

■週休二日制普及を促進する上で、発注者に何を求めますか？

- 発注者に求めることとしては、「余裕を持った工期の設定」が最も多く、次いで「工事費のアップ」、「業界全体の意識改革」が多かった

